

みやまおだまき

薄紫のブラウスだった

夏の蔵王の岩の陰

別れて来たが

その人の名も聞かず
あゝみやまおだまき
あの岩陰も今は雪

私の心の谷間に深く
君が灯した愛の灯（ひ）よ

吹雪にも消えないで優しく揺れる
あゝいつかまた会おう
秘かに祈る君の幸

薄紫に蔵王は暮れて

一人樹氷の径（みち）下る
夏の日の幻か愛しい人よ

あゝみやまおだまき
あゝ岩陰も今は雪
咲いていた

あの岩陰も今は雪

みやまおだまき



薄紫のブラウスだった
夏の蔵王の岩の陰
その人の名も聞かず
別れて来たが
あゝ みやまおだまき
咲いていた
あの岩陰も 今は雪

私の心の谷間に深く
君が灯した 愛の灯(ひ)よ
吹雪にも 消えないで
優しく揺れる
あゝ いつかまた会う
その日まで
秘かに祈る 君の幸

みやまおだまき

薄紫に 蔵王は暮れて

一人樹氷の

径（みち）下る

夏の日の 幻か

愛しい人よ

あゝ みやまおだまき

咲いていた

あの岩陰も 今は雪

あの岩陰も 今は雪